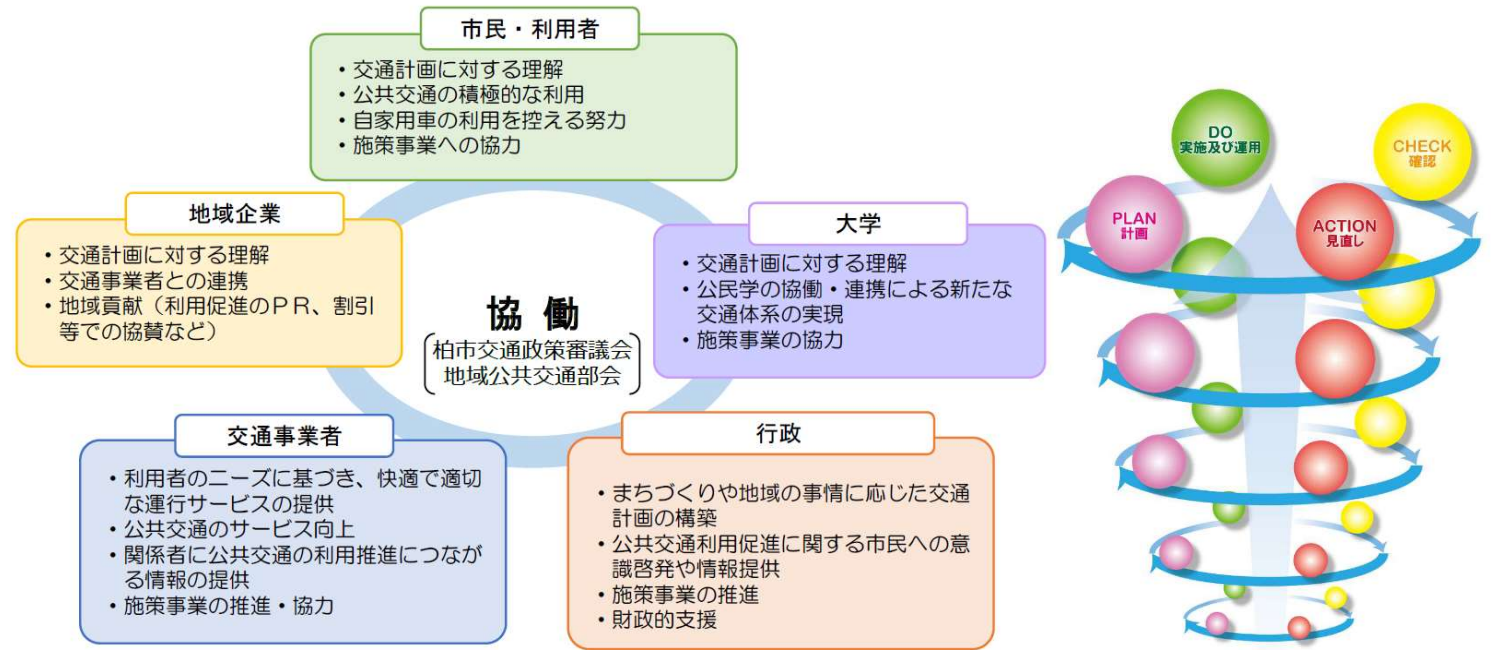


実施施策概要(中長期)

地域状況に応じたバス路線への再構築	幹線・フィーダー（支線）公共交通での効率的な運行のための施策	■幹線（都市拠点及びふれあい交流拠点を結ぶバス路線）における施策 a. 公共交通軸のバス路線再編 b. 交流交通軸の強化 ■フィーダー公共交通（幹線以外）における施策 c. フィーダー系統路線の見直し d. バス速達性向上のための道路整備促進 e. 新たな交通サービスの提供
	日常生活に根ざした交通導入のための施策	f. 公共交通空白不便地域における公共交通の適切な見直し g. 周辺施設との連携検討
	運転士確保への取組	h. 新たな車両運行システムの導入検討
交通モード間の円滑化を推進		i. 鉄道駅の交通結節点の機能強化 j. 賑わいのある拠点の整備・強化 k. 地域施設と連携した快適な待合環境の確保 l. サイクル&バスライドの促進
ユニバーサル社会に対応した交通環境の構築		m. 高齢者等の移動支援
中心市街地活性化に向けた公共交通と自家用車の共存		n. 中心部への自家用車流入抑制
公共交通利用促進		o. 公共交通の周知施策

推進体制



柏市地域公共交通計画<概要版>
・発行年月：令和6年（2024年）3月
・発行：柏市 土木部 交通政策課
・TEL 04-7167-1219 FAX 04-7160-1788 E-mail kotsuseisaku@city.kashiwa.chiba.jp

柏市地域公共交通計画 概要版 〔令和6年3月〕



計画策定の背景と目的 将来の公共交通ネットワークイメージ

- 計画の位置づけ
・柏市における、持続可能な地域公共交通に関するパッケージ施策のマスタープランを示すものです。
- 計画の背景と目的
・本計画の前身である「柏市地域公共交通網形成計画」から5年が経過し、新型コロナウイルス感染症によるライフスタイルの変化や運転士不足など様々な社会情勢の変化等を踏まえ改訂を行いました。
- 計画期間
【短期】5年間（令和5年度～令和9年度）
【中長期】10年間（令和10年度～令和19年度）



基本方針と課題解決の方向性

上位計画との関連事項（定性的目標）	基本方針	課題解決の方向性
○まちの魅力を高め交流を促進する利便性の高い交通	地域状況に応じたバス路線への再構築	バス路線再編による運行効率性の向上
○誰でも利用しやすい安全で安心な交通	交通モード間の円滑化を推進	乗換え利便性の向上
○賑わいのある地域拠点の形成を担う交通	ユニバーサル社会に対応した交通環境の構築	高齢者等への移動支援
	中心市街地活性化に向けた公共交通と自動車の共存	中心市街地の交通環境改善
	公共交通利用促進	公共交通利用促進

多様な交流を実現する持続可能な地域公共交通の実現

実施施策概要(短期)

■ 地域状況に応じたバス路線への再構築

幹線・フィーダー（支線）公共交通での効率的な運行のための施策

A. 公共交通軸の強化

- バス乗降客の状況を考慮しつつ、公共交通軸（柏の葉キャンパス駅～柏駅～沼南庁舎周辺）の利便性・速達性の向上を図ります。

B. 企業バス等との連携検討

- 交通弱者などの移動手段として、病院や商業施設などが独自で運行している送迎バスの活用検討を進めます。

C. 先進技術の活用

- 自動運転等の新たな技術に関して検討を行います。

■公共交通軸



■柏の葉キャンパスの自動運転バス



日常生活に根ざした交通導入のための施策

D. コミュニティ交通の利便性向上

- 「ワニバス」、「カシワニクル」の運行見直しも含め、地域の移動需要に応じた利便性の向上を図るとともに、利用者増加のために周知施策を実施します。

■ワニバス(市役所ルート)



■ワニバス(逆井・南増尾・沼南コース)



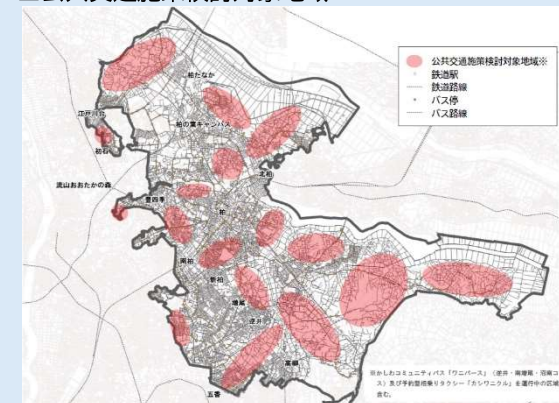
■カシワニクル



E. 公共交通空白不便地域における対応策の検討

- 市内の公共交通空白不便地域において、地域の需要に対応した、公共施設や商業施設等へのアクセスを検討します。
- 先行して実証実験が行われる地域をモデルケースとし、地域住民が主体となった運営組織との協議・連携を踏まえながら、新たな移動手段の導入を目指します。

■公共交通施策検討対象地域



運転士確保への取組

F. 運転士確保への取組

- 交通事業者と協力し、合同就職説明会等の支援を検討します。

■船橋市バス乗務員募集合同説明会 案内リーフレット(他自治体事例)



■交通モード間の円滑化を推進

G. 駅前広場の待合環境整備

- 駅前広場を中心にバス、タクシー乗り場の利用環境改善のため上屋、ベンチの整備を行います。

H. ICT を活用した情報案内の実施

- 鉄道やバスの乗り継ぎ、運行案内のため、乗換情報サイトへの情報共有を行うほか、来訪者でもわかりやすいよう、交通結節点での情報案内や運行情報の発信を行います。

■柏駅東口 デジタルサイネージ



■駅前広場の上屋・ベンチ設置箇所



■ユニバーサル社会に対応した交通環境の構築

I. ユニバーサル社会に対応した交通環境の構築

- 今後、車両の買換え時を含めてノンステップバスの導入を促進します。
- ユニバーサルデザインタクシーの導入を促進することでバリアフリー化を進めます。
- ワニバス（逆井・南増尾・沼南コース）でのシルバーバス導入を検討します。

■中型ノンステップバス



■UDタクシー



■中心市街地活性化に向けた公共交通と自家用車の共存

J. タクシー待機車列の解消

- タクシー待機車列解消方法について、今後の利用状況及びタクシー事業者の意見を確認しながら継続して検討していきます。

■京都タクシー業務センター烏丸口乗り場ライブ映像 (他自治体事例)



■公共交通利用促進

K. 公共交通の周知施策

- 市内小学校において、バス事業者と連携してバスの乗り方教室を実施します。
- 柏市バス路線マップの作成・配布を継続して実施します。

■バスの乗り方教室の様子



■柏市バス路線マップ

